

# 平成23年度一番茶萌芽状況報告

滋賀県農業技術振興センター茶業指導所

## 1. 萌芽期

本年	前年	前5ヶ年
4月 16日	4月 12日	4月 12日

## 2. 生育状況

項目	年次	4月27日	5月2日	5月7日	5月12日	5月17日
新芽長 (cm)	本年	0.35 ± 0.15	0.66 ± 0.32	1.31 ± 0.59	2.69 ± 1.08	3.50 ± 1.35
	前年	1.13 ± 0.48	1.97 ± 0.74	5.36 ± 1.72	6.89 ± 2.09	
	前5ヶ年	1.85 ± 0.69	3.16 ± 0.81	5.56 ± 1.36	6.99 ± 1.97	
新葉数 (枚)	本年	0.12 ± 0.33	0.58 ± 0.67	1.26 ± 0.69	2.96 ± 0.81	3.76 ± 0.62
	前年	0.96 ± 0.60	1.36 ± 0.60	2.76 ± 0.59	3.32 ± 0.51	
	前5ヶ年	1.28 ± 0.64	1.90 ± 0.60	2.96 ± 0.62	3.43 ± 0.54	

## 3. 気象表

項目・年次 月・旬	平均気温 ( )			最高気温 ( )			最低気温 ( )		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
1月 上旬	1.0	2.5	2.9	6.4	7.3	7.9	-3.1	-1.4	-1.1
	0.7	2.1	2.7	6.0	8.6	7.8	-3.5	-3.1	-1.4
	0.6	3.5	2.3	5.7	8.8	7.2	-3.7	-1.1	-1.8
2月 上旬	3.1	2.8	2.0	10.4	8.0	7.5	-2.5	-1.3	-2.6
	2.0	2.5	3.0	8.0	7.5	8.7	-3.0	-1.6	-1.4
	7.2	8.7	4.2	14.1	15.6	10.1	1.1	3.0	-0.6
3月 上旬	3.0	6.7	4.7	7.8	10.5	10.5	-1.0	3.9	-0.1
	5.6	7.4	6.1	12.6	14.1	12.0	-0.4	1.4	0.7
	5.0	5.6	7.5	12.0	10.8	13.4	-0.9	0.8	2.0
4月 上旬	9.1	10.4	9.7	17.3	17.0	16.2	2.0	3.5	3.8
	10.2	10.7	11.9	18.2	16.0	18.4	3.6	6.3	6.1
	11.3	11.4	13.6	18.2	17.0	19.9	5.0	5.6	7.7
5月 上旬	16.3	16.6	15.9	23.3	27.2	22.3	10.2	7.0	10.3
	17.2	15.5	16.0	23.9	26.1	22.1	10.7	9.1	10.6

項目・年次 月・旬	降水量 (mm)			降水日数 (日)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年
1月 上旬	9.5	0.0	18.2	4	0	3.7
	2.0	2.0	20.3	2	3	4.2
	0.5	18.0	24.8	1	4	4.8
2月 上旬	4.5	28.0	18.9	2	5	4.6
	48.5	34.0	24.8	7	3	4.1
	47.5	48.0	27.5	2	3	4.1
3月 上旬	32.0	67.5	28.5	7	8	4.5
	21.0	28.5	32.7	5	5	3.9
	30.0	62.5	40.6	4	8	5.4
4月 上旬	10.0	27.0	34.1	2	1	3.5
	24.0	30.0	31.1	4	4	4.1
	65.5	75.5	29.3	6	5	3.5
5月 上旬	41.5	19.0	45.6	2	3	3.8
	107.0	22.5	57.3	4	3	4.7

終霜日 本年 4月 21日 (最低気温 0.2 ) 前年 4月 25日 (最低気温 0.1 )  
最低極温 本年 -5.7 (2月16日) 前年 -5.8 (1月17日)

#### 4 . 供試園の条件

品 種	定植年次	栽植密度	樹高	株張り	その他
やぶきた	昭和31年3月 (56年生)	180cm × 30cm	84cm	165cm	防霜ファン・レール設置圃場

年間施肥成分量 (kg/10a) N:44.9 P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:13.6 K<sub>2</sub>O:19.4

#### 5 . 概況

##### 1 ) 気象

平均気温については、1月から4月にかけて、2月上旬と2月下旬に平年を上回った以外は、平年比-2.5 ~ -0.5 と低く推移した。5月に入ってから、平年比+0.4 ~ +1.2 と平年並み~やや高めで推移した。

月別の降水量については、1月が平年の19%とかなり少なかったが、2月から5月にかけては平年並みで推移した。

##### 2 ) 生育

平均気温が3月下旬に平年より2.5 低くなるなど3月上旬から4月中旬にかけて低く推移したことにより、本年の一番茶萌芽期は前5ヶ年平均より4日遅い4月16日となった。

萌芽期以降の新芽の生育状況は、5月第1半旬まで平均気温が低く推移したことから、5月上旬に前5ヶ年平均に比べて5日以上遅れがみられたものの、その後は平均気温が平年並みから高めで推移しまとまった降雨があったことから、生育が急激に早まった。

# 平成23年度一番茶実収報告

滋賀県農業技術振興センター茶業指導所

## 1. 摘採日

本年	前年	前5ヶ年
5月17日	5月14日	5月14日

## 2. 生葉収量 (kg/10a)

本年		前年		前5ヶ年	
収量	指数	収量	指数	収量	指数
488 ± 37	89	535 ± 26	98	548 ± 36	100

## 3. 百芽重 (g)

本年		前年		前5ヶ年	
重量	指数	重量	指数	重量	指数
26.9 ± 1.5	58	39.0 ± 1.4	84	46.3 ± 2.7	100

## 4. 新芽数 (本/m<sup>2</sup>)

本年		前年		前5ヶ年	
芽数	指数	芽数	指数	芽数	指数
1813 ± 72	147	1287 ± 82	104	1232 ± 106	100

## 5. 出開度 (%)

本年	前年	前5ヶ年
64	34	58

## 6. 概況

### 1) 生育

萌芽期以降5月第1半旬までは平均気温が低く推移したことから、5日以上生育の遅れもみられたが、5月第2半旬以降は平均気温が平年並みから高めで推移しまとまった降雨があったことから、新芽の生育が急激に進み、本年の一番茶摘採日は前5ヶ年平均より3日遅い5月17日となった。また、萌芽期から摘採日までの日数は31日と前5ヶ年平均より1日少なかった。

本年の摘芽状況は、百芽重が前5ヶ年平均に比べて42%減少して新芽数が47%増加し、芽数型の様相を呈した。このため、生葉収量は前5ヶ年平均より11%少ない1488kg/10aとなった。

## 2) 県下の状況

平坦地の摘採始めは、萌芽期の遅れと4月の低温により、5月8日頃と平年に比べて5日程度遅かった。また、山間地の摘採始めも、5月18日頃と平年に比べて7日程度遅かった。収量は、全般的に2割程度減収した。

## 3) 病害虫の発生

チャノコカクモンハマキの発生が平年に比べ多かったが、その他病害虫の発生は少なかった。